業務棚卸評価シート

課かい名	警防課
施策目標	消防力を充実し、災害活動体制を強化する

警防課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第2次実施計画） 25年度	26年度	27年度	平成２５年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	25年度の取組に対する分析	平成２６年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額	業務計画	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
1	総	消防計画等策定事務	あらゆる災害に対処するために、消防計画等を策定することを目的とします。	消防職員・消防団員	定例定型	消防計画の見直し	年1回	年1回	年1回					1,280		１回	災害時を想定した訓練を実施し、隊員の技術能力を向上させることができた。	A				1,268		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
1		消防計画等策定事務								消防計画修正及び事務用品等購入	消防計画修正回数	１回	１回		1,280				消防計画修正及び事務用品等購入	消防計画修正回数	１回		1,178	業務計画														維持
1		消防計画等策定事務								神奈川県下消防相互応援協定に伴う事務	応援協定の見直し回数	随時	随時						神奈川県下消防相互応援協定に伴う事務	応援協定の見直し回数	１回			業務計画														予算なし
1		消防計画等策定事務								緊急消防援助隊の応援、受援に関する事務	応援、受援準備日数	３６５日	３６５日		0				緊急消防援助隊の応援、受援に関する事務	応援、受援準備日数	３６５日		11	業務計画														予算なし
1		消防計画等策定事務								消防訓練に関する事務	消防訓練回数	年２回	１回						消防訓練に関する事務	消防訓練回数	年２回			業務計画														予算なし
1		消防計画等策定事務								消防計画に関する事務全般	消防計画に関する事務全般の執行率	１００％	１００％						消防計画に関する事務全般	消防計画に関する事務全般の執行率	１００％			業務計画														予算なし
1		消防計画等策定事務								緊急消防援助隊資機材修繕及び消耗品補充	資機材及び消耗品使用状況による	随時	随時						緊急消防援助隊資機材修繕及び消耗品補充	資機材及び消耗品使用状況による	必要に応じた回数		79	業務計画														維持
2	総	小型軽量ポンプ整備・訓練に関する事業	震災時に発生した、火災や災害による被害の軽減を図ることを目的とします。	消防職員・消防団員及び市民	政策	防災訓練等の回数	随時（25回）	随時（35回）	随時（35回）							４８回	移動式ホース格納箱及び小型軽量ポンプの取扱いについて基本的な技術の習得をさせることができた。	A						業務計画							不可		未	高	高	高	拡大	予算なし
2		小型軽量ポンプ整備・訓練に関する事業								小型軽量ポンプの整備・訓練に関する事業	防災訓練等回数	２５回	４８回						小型軽量ポンプの整備・訓練に関する事業	防災訓練等回数	５回			業務計画														予算なし
2		移動式ホース格納箱の指導・訓練に関する事業																	移動式ホース格納箱の訓練・指導	指導訓練等回数	５０回			業務計画		①事業実施主体の最適化	２７年４月	消防団員による移動式ホース格納箱指導	27	これまで消防職員を派遣し、地域住民に訓練指導を行ってきたが、消防団員による訓練指導を行うことで地域防災力の向上を図る。								予算なし
3	総	消防水利維持管理事業	消防水利を常時使用できるように維持管理することを目的とします。	消防職員・消防団員・市民	定例定型	使用可能公設消防水利数	２，５２９基	２，５３０基	２，５３１基					7,684		８６箇所	ライン塗装や標識交換を行い消防水利の保守が適切に行われた。	A				9,568			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
3		消防水利維持管理事業								消防水利標識看板の交換等	消防水利標識看板の交換数	１５箇所	１５箇所		97				消防水利標識看板の交換等	消防水利標識看板の交換数	１５箇所		65															維持
3		消防水利維持管理事業								消防水利の修繕	修繕等箇所数	１箇所	１箇所		100				消防水利の修繕	修繕等箇所数	２箇所		206															維持
3		消防水利維持管理事業								消火栓の表示ライン塗装委託	塗装箇所数	８６箇所	８６箇所		442				消火栓の表示ライン塗装委託	塗装箇所数	８６箇所		456															維持
3		消防水利維持管理事業								消防水利の借地に関する事務	事務処理の回数	年１回	年１回		1,095				消防水利の借地に関する事務	事務処理の回数	年１回		1,377															維持
3		消防水利維持管理事業								公設消火栓の維持管理補償費に関する事務	締結時期	平成２５年４月	平成２５年４月		5,456				公設消火栓の維持管理補償費に関する事務	締結時期	平成２６年４月		2,913															維持
3		消防水利維持管理事業								老朽化した防火水槽の解体	解体数	１基	０基		494				老朽化した防火水槽の解体	解体数	１基		4,551															維持
4	総	消火栓整備事業	消火活動上、必要な箇所に設置を進めます。	消防職員・消防団員・市民	政策	消火栓の新規設置数	１基	１基	１基					1,291		１基	消防活動上必要な地域に設置を行うことができた。	A				800		業務計画	なし						不可		未	高	中	高	現状維持	維持

業務棚卸評価シート

課かい名	警防課
施策目標	消防力を充実し、災害活動体制を強化する

警防課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第2次実施計画） 25年度	26年度	27年度	平成２５年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 277,531	活動ごとの決算額 277,531	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	25年度の取組に対する分析	平成２６年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 558,454	活動ごとの予算額 558,454	業務計画	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
4		消火栓整備事業								消火栓設置及び26年度調査	随時	１基	１基		1,291				消火栓設置	新規設置数	1基		800	業務計画															維持
4		消火栓整備事業																	２７年度消火栓設置調査	随時	１基			業務計画															予算なし
5	総	開発行為に関する事務	開発行為に伴う消防水利等事前協議を行うことにより、消防活動に必要な消防水利や活動空地を確保します。	開発事業者	定例定型	32条協議に係る事前協議数	１００件	１００件	１００件							１２件	開発事業主と事前に協議を行い、消防活動上必要な設備の設置を行うことができた。	A							なし						不可		未	中	高	高	現状維持	予算なし
5		開発行為に関する事務								開発行為に伴う消防用施設の設置に関する事前協議	窓口開設日数	随時	２４６日						開発行為に伴う消防用施設の設置に関する事前協議	窓口対応日数（２４４日）	必要に応じた日数																		予算なし
5		開発行為に関する事務								開発行為の完了検査	完了検査数	必要に応じた件数（平成２４年度実績３８件）	１２件						開発行為の完了検査	完了検査数	必要に応じた件数（平成25年度実績12件）																		予算なし
6	総	災害時協力事業所登録制度事業	市内及び近隣市町の事業所の人員、資機材及び技術等を活用し、災害による被害の軽減を図ります。	事業所	定例定型	協力内容確認調査	30事業所	30事業所	30事業所							既に登録が行われている事業所の資機材等の調査を実施し、本事業の趣旨説明を行った。	災害時における登録事業所の協力体制の向上を図ることができた。	A							なし						不可		未	中	中	中	現状維持	予算なし
6		災害時協力事業所登録制度事業								消防活動協力事業所登録制度事務	協力内容確認調査	３０事業所	３０事業所						災害次協力事業所に関する事務	協力内容確認調査	30事業所																		予算なし
6		災害時協力事業所登録制度事業																	災害時協力事業所との事業	災害時協力事業所と共同による消防防災フェスティバル等の実施	平成２６年１１月																		予算なし
7	総	防火水槽整備事業	大地震時でも使用できる水利を確保し、被害の軽減を図ります。	消防職員・消防団員・市民	政策	防火水槽の新規設置数	３基	２基	０基（１基）					57,968		２箇所３基	２４年度の補助金を活用して２５年度の繰越事業を行うことができた。	A				4,590		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
7		防火水槽整備事業								消防用水利の防火水槽設置調査	適地調査	１０箇所	１０箇所						消防用水利の防火水槽設置調査	適地調査	10箇所			業務計画															予算なし
7		防火水槽整備事業								消防用水利の防火水槽設置整備	候補地選定	２箇所	２箇所						消防用水利の防火水槽設置整備	候補地選定	２箇所			業務計画															予算なし
7		防火水槽整備事業								消防用水利の防火水槽設置工事	防火水槽の新規設置数	２箇所（３基）	３基		57,968									業務計画															予算なし
7		防火水槽整備事業																	消防用水利の防火水槽設置工事	防火水槽の新規設置数（規格外）	１箇所		4,590	業務計画															維持
8	総	消防機械器具維持管理事業	老朽化した機械器具の点検整備等を適正に行い、３６５日有効な維持管理を行います。	消防職員	定例定型	資機材の点検整備数	消防車両34台の資機材一式	消防車両34台の資機材一式	消防車両34台の資機材一式					4,179		３６５日	消防機械器具の点検等維持管理を実施できた。	A				3,211			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
8		消防機械器具維持管理事業								機械器具の維持管理及び修繕の実施	現場での機械器具使用可能日数	３６５日	３６５日		2,489				機械器具の維持管理及び修繕の実施	現場での機械器具使用可能日数	３６５日		1,642															維持
8		消防機械器具維持管理事業								消防資機材（備品・消耗品）の取扱い、整備及び更新	備品及び消耗品の使用可能日数	３６５日	３６５日		1,690				消防資機材（備品・消耗品）の取扱い、整備及び更新	備品及び消耗品の使用可能日数	３６５日		1,569															維持
9	総	消防車両維持管理事業	老朽化した車両の部品交換や点検等を適正に行い、通年有効に運用し、消防車両を最大限長く使用できるようにします。	消防職員	定例定型	消防車両の運行台数	34台	34台	34台					15,395		３４台	車両の定期点検等維持管理を適性に実施できた。	A				14,585			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
9		消防車両維持管理事業								自動車検査・定期点検の実施	消防車両の運行台数	３４台	３４台		15,395				自動車検査・定期点検の実施	消防車両の運行台数	３４台		14,585															維持

業務棚卸評価シート

課かい名	警防課
施策目標	消防力を充実し、災害活動体制を強化する

警防課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第2次実施計画） 25年度	26年度	27年度	平成２５年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	25年度の取組に対する分析	平成２６年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額	業務計画	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
														277,531	277,531							558,454	558,454																
10	総	安全運転管理者関連事務	各消防車両について安全運行を実施します。	消防職員・消防団員	定例定型	安全運転管理者数	4人	4人	4人					35		４人	職員及び団員に対し、安全運転に関する事務及び研修が適切に実施できた。	A				35			なし						不可		未	中	中	高	現状維持	維持
10		安全運転管理者関連事務								消防車両等の運行に関する安全運転教育	安全運転講習及び研修の開催回数	年５回	５回		35				消防車両等の運行に関する安全運転教育	安全運転講習及び研修の開催回数	年５回		35																維持
10		安全運転管理者関連事務								優良安全運転者表彰上申事務	上申回数	年１回	１回						優良安全運転者表彰上申事務	上申回数	年１回																		予算なし
11	総	消防団関連事務	消防団員の任用等に関する事務を適切に実施すると共に、活動するための環境を整備し、消防団活動の更なる充実を図ります。	消防団員	定例定型	消防団員数	427人（定数）	427人（定数）	427人（定数）					5,113		４０５人	団員数の目標値には達してないが、任用及び被服貸与等の事務は達成している。	A				5,148			なし						不可		未	高	中	高	現状維持	維持
11		消防団関連事務								消防団員の公務災害及び消防協会関連に関する事務	事務全般の執行	１００％	１００％（405人）		3,560				消防団員の公務災害及び消防協会関連に関する事務	事務全般の執行	１００％		3,587																維持
11		消防団関連事務								新入団員への被服の貸与	新入団員に対する被服の貸与率	１００％	１００％（３０人）		1,283				新入団員への被服の貸与	新入団員に対する被服の貸与率	１００％		1,283																維持
11		消防団関連事務								消防団員への消耗品の貸与及び管理	団員に対する消耗品等の貸与率	１００％	１００％（４２人）		234				消防団員への消耗品の貸与及び管理	団員に対する消耗品等の貸与率	１００％		242																維持
11		消防団関連事務								古式消防保存会に係る事務	事務全般の執行	１００％	１００％		36				古式消防保存会に係る事務	事務全般の執行	１００％		36																維持
11		消防団関連事務								消防団員の入退団及び証明書等に係る事務	消防団員に係る事務の執行	１００％	１００％（５７人）						消防団員の入退団及び証明書等に係る事務	消防団員に係る事務の執行	１００％																		予算なし
11		消防団関連事務								消防団員の表彰に係る事務	消防団員に係る事務の執行	該当する表彰人数	１００％（１３４人）						消防団員の表彰に係る事務	消防団員に係る事務の執行	該当する表彰人数																		予算なし
11		消防団関連事務								消防団の年間行事に係る事務	消防団に係る事務の執行	平成26年3月末	２４５日						消防団の年間行事に係る事務	消防団に係る事務の執行	平成２７年３月末																		予算なし
11		消防団関連事務								条例等の改正及び消防団内規の策定に係る事務	消防団等に係る条例等の事務	必要に応じた回数	３回						条例等の改正及び消防団内規の策定に係る事務	消防団等に係る条例等の事務	必要に応じた回数																		予算なし
11		消防団関連事務								消防団協力事業所表示制度認定及び更新に係る事務	消防団に係る事務手続きの執行	必要に応じた事業所数	１１事業所						消防団協力事業所表示制度認定及び更新に係る事務	消防団に係る事務手続きの執行	必要に応じた事業所数																		予算なし
12	総	消防団員訓練事業	消防団員の活動能力の向上を図るため、訓練及び研修を実施します。	消防団員	定例定型	事業の進捗状況	隔年開催のため実施しない	４０回	隔年開催のため実施しない													2,800			なし						不可		未	中	高	中	現状維持	維持
12		消防団員訓練事業								隔年開催のため実施しない									平成26年度消防操法大会出場に伴う訓練等を実施	訓練等の実施	３８回		2,800																維持
13	総	消防団報酬等支給事務	消防団員に対し、報酬及び費用弁償を遺漏なく支給します。	消防団員	定例定型	消防団報酬等支給回数	5回	5回	5回					39,791		５回	消防団員に対し、報酬及び費用弁償を遺漏なく支給します。	A				44,115			なし						不可		未	中	高	高	現状維持	維持
13		消防団報酬等支給事務								報酬及び費用弁償の集計及び支給事務	消防団報酬等支給回数	年５回	５回		24,687				報酬及び費用弁償の集計及び支給事務	消防団報酬等支給回数	年５回		25,644																維持
13		消防団報酬等支給事務								消防団員の退職に係る事務全般の執行	消防団員の退職に係る事務執行率	１００％	１００％（１８人）		15,104				消防団員の退職に係る事務全般の執行	消防団員の退職に係る事務執行率	１００％		18,471																維持
14	総	消防団車両等整備事業	老朽化した消防団車両を更新整備することにより、消防力を充実し災害活動体制を強化します。	消防団員	政策	車両の更新整備台数	消防団車両整備完了（3台）	消防団車両整備完了（3台）	消防団車両整備完了（2台）					19,513		３台	老朽化した消防自動車の更新整備の実施	A				33,976		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	警防課
施策目標	消防力を充実し、災害活動体制を強化する

警防課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第2次実施計画） 25年度	26年度	27年度	平成２５年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 277,531	活動ごとの決算額 277,531	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	25年度の取組に対する分析	平成２６年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 558,454	活動ごとの予算額 558,454	業務計画	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
14		消防団車両等整備事業								消防団車両更新に係る事務全般の執行	車両の更新整備台数	３台	１００％（３台）		19,513				消防団車両更新に係る事務全般の執行	車両の更新整備台数	３台		33,976	業務計画														維持
14		消防団車両等整備事業																	消防団車両更新等に伴う事前調整	車両更新等に伴う仕様書作成	２台			業務計画														予算なし
15	総	消防団車両等維持管理事務	老朽化した車両の部品交換や点検等を適正に行い、通年有効に運用できるようにし、消防団車両を最大限長く使用できるようにします。	消防団員	定例定型	車両の運行可能台数	32台	32台	32台					2,452		３２台	車両等の点検維持管理を計画的に実施できた。	A				3,107			なし						不可		未	中	高	高	現状維持	維持
15		消防団車両等維持管理事務								消防団車両の点検等を適正に行い、通年有効に運用する。	車両の運行可能台数	３２台	３２台		2,452				消防団車両の点検等を適正に行い、通年有効に運用する。	車両の運行可能台数	３２台		3,107															維持
16	総	消防団活動施設整備事業	消防団員が充実した活動を実施するための活動拠点を整備し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに被害の軽減を図ります。	消防団員	政策	事業の進捗状況	第13分団：室田地区の器具置場の移転用地確保に向けた調整	第13分団：室田地区の器具置場の建設	第7分団：西久保地区の器具置場の移転用地確保に向けた調整等							随時	地権者や自治会などと調整を継続的に実施して建設計画を進めることができた。	A				40,510		業務計画	なし						不可		未	高	中	高	現状維持	増やす
16		消防団活動施設整備事業								器具置場整備に係る調整事務	器具置場建設に向けた調整	器具置場建設に向けた調整を終了	器具置場建設に向けた調整を終了						災害時における活動拠点の整備	器具置場の整備数	１施設（防火水槽４０㎥）		40,510	業務計画														増やす
17	総	消防団活動施設等維持管理事業	消防団の活動拠点である器具置場の維持管理を行い、消防団員が迅速・的確に活動できる体制を整備します。	消防団員	定例定型	消防団器具置場数	３２箇所	３２箇所	３２箇所					4,938		３２箇所	器具置場の維持管理を年間通じて適切に行うことができた。	A				3,932			なし						不可		未	高	中	高	現状維持	維持
17		消防団活動施設等維持管理事業								消防団の活動拠点である器具置場の維持管理を行い、消防団員が迅速・的確に活動できる体制を整備する。	消防団器具置場数	３２箇所	３２箇所		3,673				消防団の活動拠点である器具置場の維持管理を行い、消防団員が迅速・的確に活動できる体制を整備する	消防団器具置場数	３２箇所		3,932															維持
17		消防団活動施設等維持管理事業								消防団員の備蓄用食料を５日分確保	備蓄用食料の確保	４２７人分	４２７人分		1,265																								
18	総	消防団互助会関連事務	消防団の充実発展と円滑な運営を図るとともに、団員の福祉増進並びに福利厚生と融和協調を達成する目的で消防団互助会に交付金を支給します。	消防団員	定例定型	事業の進捗状況	年４回	年４回	年４回					1,794		４回	消防団互助会に関する事務について年間を通じて適切に行うことができた。	A				1,794			なし						不可		未	中	中	高	現状維持	維持
18		消防団互助会関連事務								消防団員の福利厚生を充実させる。	事業の進捗状況	消防団互助会に関する事務を実施	４回		1,794				消防団員の福利厚生を充実させる。	事業の進捗状況	消防団互助会に関する事務を実施		1,794															維持
19	総	消防ポンプ自動車等整備事業	複雑多様化した各種災害に対応する最新鋭の消防自動車等を更新整備することにより、消防力を充実し、災害活動体制を強化します。	消防職員	政策	車両の更新整備台数	—	２台	２台					0		２台	車両更新の仕様書作成とはしご車の整備事業を進めることができた。	A				64,144		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	増やす
19		消防ポンプ自動車等整備事業																	消防車両等更新に係る事務全般の執行	車両の更新整備台数	１台		28,288	業務計画														増やす
19		消防ポンプ自動車等整備事業								消防車両更新等に伴う事前調整	車両更新等に伴う仕様書作成	２台	２台						消防車両更新等に伴う事前調整	車両更新等に伴う仕様書作成	２台			業務計画														予算なし
19		消防ポンプ自動車等整備事業								消防車両の整備	消防車両の整備	１台	０台（平成26年度に繰越）		0				消防車両の整備	消防車両の整備	１台		35,856	業務計画														維持
20	総	消防団防火衣等整備事業	消防団員の安全な活動環境を整備するため、防火衣及び防火帽を更新します。	消防団員	政策	防火衣等の整備数	５０着（個）	５０着（個）	５０着（個）					3,674		２００着	仕様書を作成し、計画を短縮して事業を完了できた	A				11,250		業務計画	なし						不可		完	高	高	高	終了	予算なし

課かい名	警防課
施策目標	消防力を充実し、災害活動体制を強化する

警防課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第2次実施計画） 25年度	26年度	27年度	平成２５年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 277,531	活動ごとの決算額 277,531	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	25年度の取組に対する分析	平成２６年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 558,454	活動ごとの予算額 558,454	業務計画	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
20		消防団防火衣等整備事業								消防団員の老朽化した防火衣等を更新し、安全な活動環境を整備する。	防火衣等の整備数	５０着（個）	５０着		3,674									業務計画													予算なし
20		消防団防火衣等整備事業								消防団員の老朽化した防火衣等を更新し、安全な活動環境を整備する。	防火衣等の整備数	１５０着（個）	１５０着						消防団員の老朽化した防火衣等を更新し、安全な活動環境を整備する。	防火衣等の整備数	１５０着（個）		11,250	業務計画													予算なし
21	総	消防団連携強化事業	現場活動において、消防職員と消防団員との連携がこれまで以上に図れるよう活動体制を整備し、消防団活動のさらなる充実を図ります。	消防職員・消防団員	定例定型	各会議等の回数	39回	39回	39回							３９回	計画通りに研修等を実施することができた。	A							なし					不可		未	中	中	中	現状維持	予算なし
21		消防団連携強化事業								現場活動において、消防職員と消防団員との連携がこれまで以上に図れるよう活動体制を整備し、消防団活動のさらなる充実を図る。	各会議等の回数	３９回	３９回						現場活動において、消防職員と消防団員との連携がこれまで以上に図れるよう活動体制を整備し、消防団活動のさらなる充実を図る。	各会議等の回数	３９回																		予算なし
22	総	消防救急無線再整備事業	平成２８年５月３１日までに消防救急無線のデジタル化へ移行します	消防職員・消防団員	政策	消防救急デジタル無線整備完了	活動波実施設計完了・共通波基地局整備（県で９局）	活動波整備完了（基地局・署所）工事管理委託業務・共通波基地局整備（県で７局）	活動波整備（占有部分）・デジタル無線整備完了（２３４局）・運用開始					25,584		共通波整備工事と活動波実施設計を完了した。	共通波の第二期基地局整備及び活動波の実施設計を実施することができた。	A				225,777		業務計画	あり						可	共通波は県域の基地局を利用できず利便性向上、通信の強化を、活動波は寒川町と整備等の共同整備、利用で経費の削減を図る。	未	高	高	高	現状維持	維持
22		消防救急無線再整備事業（共通波を県下１ブロック化）								消防救急デジタル無線基地局整備（共通波）	整備状況	共通波基地局の第二期工事の完了	基地局９局整備		17,476				消防救急デジタル無線基地局整備（共通波）	整備状況	共通波基地局の第三期工事の完了（県下７局）		16,495	業務計画	あり	⑥市役所の変革	平成27年度までに消防救急無線のデジタル化の整備を完了する。	電波法関係審査基準の改正により平成28年5月31日までに消防救急無線のデジタル化に移行しなければならないため実施する。	27	費用の低廉化を図るため県域１ブロックで整備を実施する。		県域にある基地局を利用できるため利便性が上がり通信の強化を図る。						維持
22		消防救急無線再整備事業（市内活動波）								消防救急デジタル無線実施設計（活動波）	整備状況	実施設計図書完成	実施設計図書完成		8,108				消防救急デジタル無線活動波整備（活動波）	整備状況	活動波整備完了（基地局・移動局）		209,282	業務計画	あり	⑥市役所の変革	平成２７年度までに消防救急無線のデジタル化の整備を完了する。	電波法関係審査基準の改正により平成28年5月31日までに消防救急無線のデジタル化に移行しなければならないため実施する。	27	寒川町と指令業務の共同運用実施のゆで茅ヶ崎市が主体となり共同整備する。		寒川町と整備等の共同利用で単独整備時より経費を削減できる。						維持
23	総	消防緊急通信指令システム運用事務	消防緊急通信指令システムを適切に運用し、各種災害に対して有効な対応を図る。	消防職員・市民	定例定型	システム運用に関する業務状況	365日安定運用する。災害対応件数 上昇率４．８５％ １０，４１６件	365日安定運用する。災害対応件数 上昇率４．８５％ １０，４６７件	365日安定運用する。災害対応件数 上昇率４．８５％ １０，５１７件							災害への有効で円滑対応ができた。	３６５日各種災害に適切な対応を行い成果がでている。	A							なし					可	寒川町と指令業務の共同運用について調整を行っている。	未	高	高	高	現状維持	予算なし
23		消防緊急通信指令システム運用事務								消防緊急通信指令システム等に係る事務全般	３６５日各種災害への有効な対応	３６５日	３６５日（災害対応件数：１０，３２１件）						消防緊急通信指令システム等に係る事務全般	各種災害の対応	３６５日																		予算なし
24	総	消防緊急通信指令システム維持管理事業	消防緊急通信指令システムの正常な機能を維持し、障害の発生を未然に防止して指令業務の円滑な運用を図る。	管轄地域における１１９番通報者	政策	１１９番受信システムの安定運用	システム維持管理　定期保守点検１回セキュリティソフト更新１２回	システム維持管理　定期保守点検１回セキュリティソフト更新１２回	システム維持管理　定期保守点検１回セキュリティソフト更新１２回					86,840		指令システムの維持管理を適切に行い円滑運用ができた。	指令システムの正常な機能を維持し、障害の発生を未然に防止でき成果が出ている。	A				87,844		業務計画	なし						可	寒川町と指令業務の共同運用について調整を行っている。	未	高	高	高	現状維持	維持
24		消防緊急通信指令システム維持管理事業								システムの管理（委託料）	システム稼働日数	３６５日	３６５日		19,111				システムの管理（委託料）	システム稼働日数	３６５日		19,934	業務計画														維持
24		消防緊急通信指令システム維持管理事業								システムの維持（通信運搬費）	システム稼働日数	３６５日	３６５日		9,844				システムの維持（通信運搬費）	システム稼働日数	３６５日		9,800	業務計画														維持
24		消防緊急通信指令システム維持管理事業								消耗品の交換に係る事務（消耗品費）	システム稼働日数	３６５日	３６５日		988				消耗品の交換に係る事務（消耗品費）	システム稼働日数	３６５日		900	業務計画														維持
24		消防緊急通信指令システム維持管理事業								システムの修繕（修繕料）	システム稼働日数	３６５日	３６５日		587				システムの修繕（修繕料）	システム稼働日数	３６５日		900	業務計画														維持
24		消防緊急通信指令システム維持管理事業								気象観測装置機器の維持管理	システム稼働日数	３６５日	３６５日						気象観測装置機器の維持管理	システム稼働日数	３６５日			業務計画														予算なし

業務棚卸評価シート

課かい名	警防課
施策目標	消防力を充実し、災害活動体制を強化する

警防課

基礎情報 事務事業 事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第2次実施計画） 25年度	26年度	27年度	平成２５年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 277,531	活動ごとの決算額 277,531	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	25年度の取組に対する分析	平成２６年度計画 活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 558,454	活動ごとの予算額 558,454	業務計画	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
24		消防緊急通信指令システム維持管理事業								消防緊急通信指令システムの維持（使用料及び賃借料）	指令システム運用状況	機器リースによる安定運用	３６５日		29,551				消防緊急通信指令システムの維持（使用料及び賃借料）	指令システム運用状況	機器リースによる安定運用		29,551	業務計画													維持
24		消防緊急通信指令システム維持管理事業								車両動態位置管理装置システムの維持（使用料及び賃借料）	指令システム運用状況	機器リースによる安定運用	３６５日		17,455				車両動態位置管理装置システムの維持（使用料及び賃借料）	指令システム運用状況	機器リースによる安定運用		17,455	業務計画													維持
24		消防緊急通信指令システム維持管理事業								消防支援情報管理装置の維持（使用料及び賃借料）	指令システム運用状況	機器リースによる安定運用	３６５日		9,304				消防支援情報管理装置の維持（使用料及び賃借料）	指令システム運用状況	機器リースによる安定運用		9,304	業務計画													維持
25	総	消防緊急通信指令システム移転整備事業	平成２７年度、市役所新庁舎の防災機能を強化することに伴い通信指令機能が移設することとなり、新たに消防緊急通信指令システムを構築します。	管轄地域における１１９番通報者	政策	移転整備進捗状況	防災拠点機能の検討調整会議１２回	防災拠点機能の検討調整会議１２回	移転完了　会議６回							移転に係る各課との連絡調整を行った。	新庁舎移転に向け、防災拠点フロアーの位置づけを行った	A						業務計画	なし						可	寒川町と指令業務の共同運用について調整を行っている	未	高	中	高	拡大	増やす
25		消防緊急通信指令システム移転整備事業								移転及び寒川町との共同運用に係る各課との調整、検討	連絡調整の実施	会議１２回	会議１１回						システム移転に関する関係部局との調整及び寒川町との共同運用に係る協議	協議実施回数	１１回			業務計画													予算なし
888	総	災害応急対策活動	大地震など大規模な災害が発生した場合、迅速な応急対策活動を的確に実施できるよう訓練等を実施します。	市民等	定例定型																																		予算なし
888		災害応急対策事務								茅ヶ崎市消防計画における課（班）の活動内容の検証及び見直し	事務を適正に執行した割合	１００％	１００％						応急対策活動マニュアルの充実	マニュアルの見直し	２６年１２月																		予算なし
888		災害応急対策活動								災害対策本部の設置及び職員・団員の動員配置	消防災害対策本部の設置	災害発生時に対応	５件						応急対策業務の実施手順の検証	行動手順書の見直し	２６年１０月																		予算なし
888		災害応急対策活動																	所属職員の応急対策業務の実施手順の習熟	所属内での訓練・研修実施	２回																		予算なし
888		災害応急対策活動																	統括調整部火災防御・救出救助対策班の応急対策活動の習熟	統括調整部火災防御・救出救助対策班での訓練・研修等の実施	６回																		予算なし
888		災害応急対策活動																	災害時協定締結先との連携強化	災害時によるＭＣＡ無線の受伝達訓練	１回																		予算なし
888		災害応急対策活動																	関係機関との連携強化	災害時を想定した災害時協力事業所との連携訓練	１回																		予算なし
888	総	庁内共通事務			定例定型																				なし														予算なし